

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所あいおい
住所	鳥取県東伯郡北栄町江北3854
電話番号	0858-36-5050

事業所番号	310000005
管理者名	小谷 紀央
対象年度	令和8年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>会場： エースバック未来中心 セミナールーム 6</p> <p>期日： 令和 7 年 1 2 月 5 日 14時～15時</p> <p>内容： 「あいウィルで働くうえで必要な事！！」</p> <p>主催： 鳥取県就労継続支援A型事業所協議会</p> <p>講師： 株式会社JR西日本あいウィル米子支店長兼米子支店 ビジネスセンター所長 遠藤 等 氏</p> <p>参加： 利用者14人 (全体で10 事業所 26人の参加)</p>	<p><活動の様子> 成果物の写真、活動内容の追加コメント</p> 
<p><目的></p> <p>「あいウィル」の取組みや働くうえで必要なことなどの講演を聴くことにより、当事業所利用者（障がい者）の知識や能力の向上を図り、一般就労に向けた意欲の創出に繋げる</p>	
<p><成果> 受講の結果と得られた成果については、私共と同じようにA型の福祉事業で働く方々をイメージしていたため、講習を受けた時には少し戸惑いがあった。しかし、障がいがあってもなくても働く心構えは同じである。そのため、まずはこれまで以上に朝の挨拶の徹底から取り組んでいる。課題としては、同席した利用者さんの意見として、自分たちと同じような福祉事業で働く方々が具体的に働く様子を見たり聞いたりしたいとの事だった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働くために必要なこと：どこで働いても同じこととあらためて認識 ▶ 笑顔で「あいさつ」「返事」ができること ▶ はたらく事への「やるき」「気持ち」を持っていること ▶ 目標に向かって努力する、積極的な気持ちを持っていること ・ 動画もあり、会社での仕事など分かりやすかった

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>講師：コメント この度は、研修会講師を担当させていただき、誠にありがとうございました。参加者の評価および研修会の全体的な印象について、以下のポイントを中心にまとめさせていただきます。</p>
<p>1. 参加者の態度 研修会への参加者は非常に真剣な姿勢で臨んでおり、講義中は適宜メモを取る様子が見受けられましたし、多くの参加者が興味を持っており、講義内容について深く考えながら聴講していることが感じられました。</p>
<p>2. 採用に関する関心 特に印象に残った点は、参加者が労働環境に関連する内容に強い興味を示していたことです。具体的には、就業条件に関する質問が数件あり、参加者たちは自身に求められるスキルが合致しているかを真剣に考えている様子が伺えました。</p>
<p>3. 質疑応答 講義終了後の質疑応答において、指導者や参加者からの質問は具体的で、採用基準における実務的な側面についてのものでした。これにより、参加者の関心 がどこに向いているかを理解しやすくなりました。</p>
<p>4. 総評 今回の研修会が、参加者にとって有意義な時間であればと思います。真剣に講義を聴き、働く事に必要なスキルについての理解を深めたいという姿勢が非常に印象的でした。今後の研修会においても、同様の熱意を保ち続けることができれば、さらなる成果が期待できると考えます。</p> <p>事務局のH様、開催準備からお世話になり、誠に有難うございました。</p>
<p>連携先企業（担当者） 株式会社JR西日本あいウィル米子支店長兼米子支店ビジネスセンター所長 遠藤 等 氏</p>

利用者からの意見・評価

<p>働くために必要な心構えを改めて聞くことができました。</p> <p>ご本人様の特性もあり、直接自分たちが行っている業務内容と違うという事で、正直ピンと来られていないご様子でした。</p> <p>自分が働いている作業内容・もしくは実際のA型で働いている方の内容に近いものであればまた違った感想を持つことが出来たのではと考えます。</p>
--